

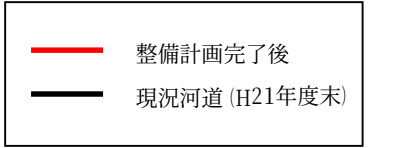
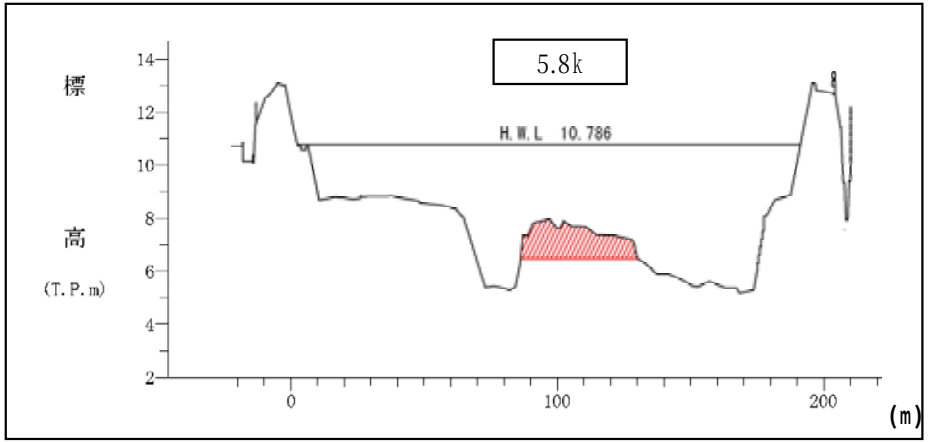
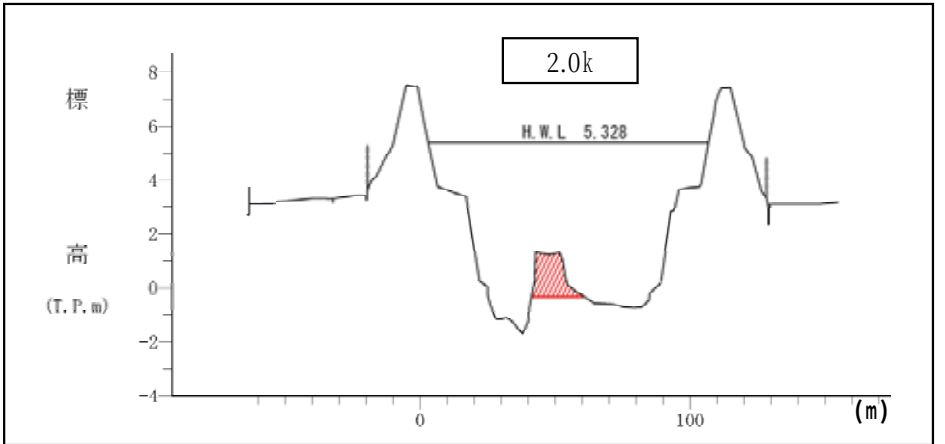
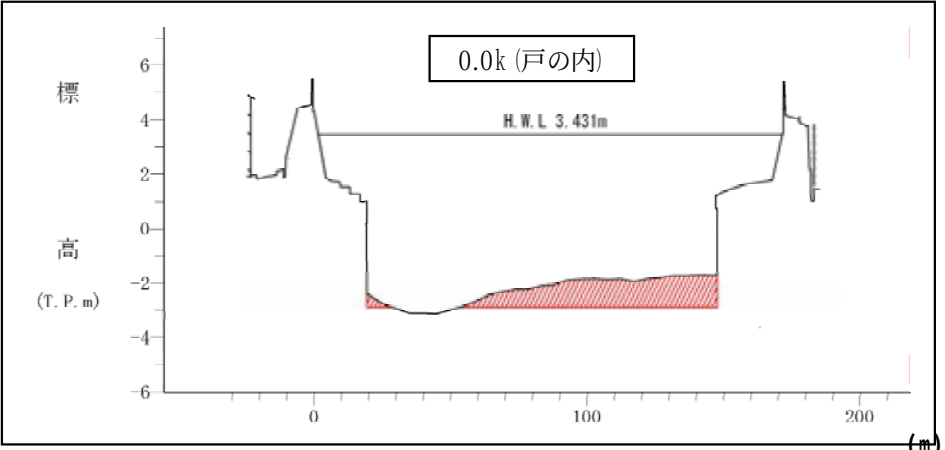
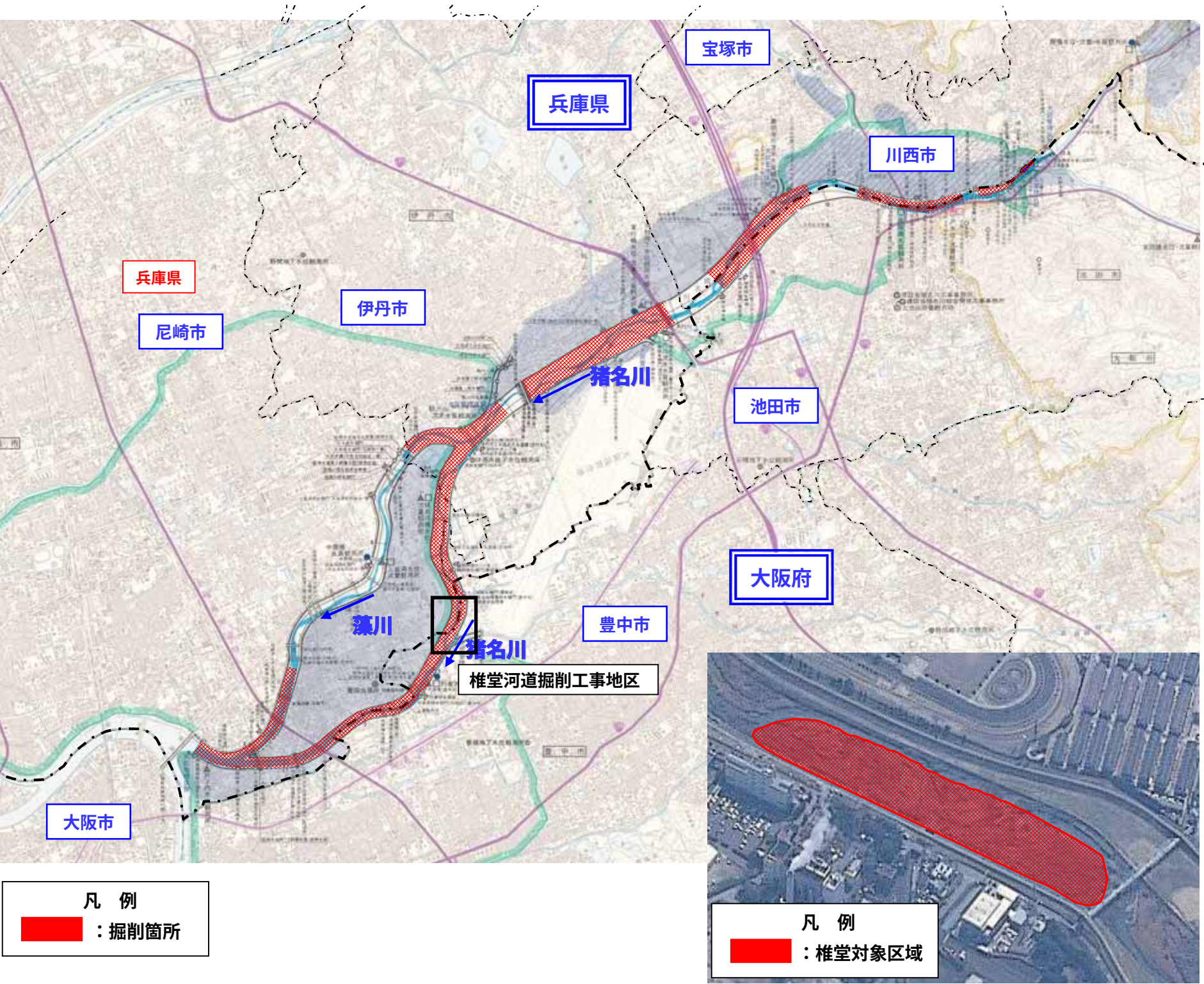
椎堂河道掘削工事調査結果について (結果報告)

国土交通省 近畿地方整備局
猪名川河川事務所

1. 猪名川における河道掘削計画

猪名川直轄区間では、平成 21 年 3 月策定の淀川水系河川整備計画の達成に向け、以下に示す箇所での河道掘削が必要となる。

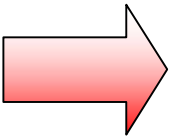
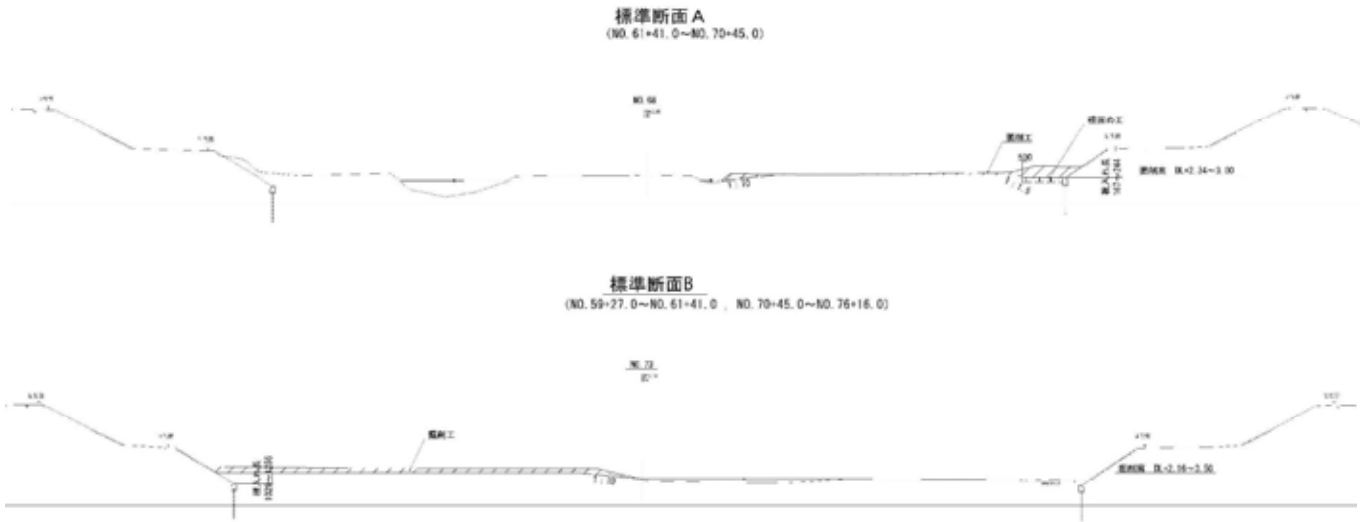
（記載の河道断面形は、洪水を安全に流下させるために必要最小限度の河道断面形であり、実施に当たっては動植物の生息・生育の場の保全・復元等に配慮した断面形を設定する。）



第16回 猪名川自然環境委員会提出資料

報告日 平成 年 月 日

Ⅰ	担当課：工務課	
	工 事 名 称	椎堂河道掘削他工事
	工 事 目 的	● 目的 ● 内容 掘削工 v=15000m3 根固工 N=372個
	工 事 場 所	尼崎市椎堂～伊丹市岩屋 猪名川3.4～4.2km付近 河道内
	工 事 期 間	平成22年3月 ～ 平成22年12月
Ⅱ	工事位置図 断面図 等	
	自然環境の把握状況 (主に特定種の情報など)	◆鳥類:3.0km地点でオオヨシキリ、マガモが、3.4km地点でイカルチドリが確認されている (H18年度水国) ◆植物:3.9km地点でゴキソルが岩屋排水樋門下流の低水敷内のヨシ原で確認されている (H16年度水国) ◆:工事から大きな影響が想定される種 ◆:工事から影響が想定される種
	調査の考え方	魚類、底生動物の水国調査が、猪名川0.4～0.6km、5.4～6.0kmで実施されており、当該区域は定点調査から漏れているため、事前調査が必要である。 河道内での植物、鳥類、陸上昆虫、底生動物、両生類・爬虫類・哺乳類、魚類の調査を実施する。
	環境上の配慮事項 (案)	河道内の掘削であるため、工事前に現状を把握する調査を実施し、現状の河川環境や重要種等の特筆事項を把握する。 この調査結果より、配慮事項等を検討する。
Ⅲ	上記の配慮を達成するための設計上、施工上の工夫・改良 (案)	
	調査方針 (案)	工事前に現状を把握する調査を実施し、重要種等の特筆事項を把握する。また、重要種等については、工事前に保全対策を施し、工事後に簡易状況調査により確認する。



第8回構造部会での方針

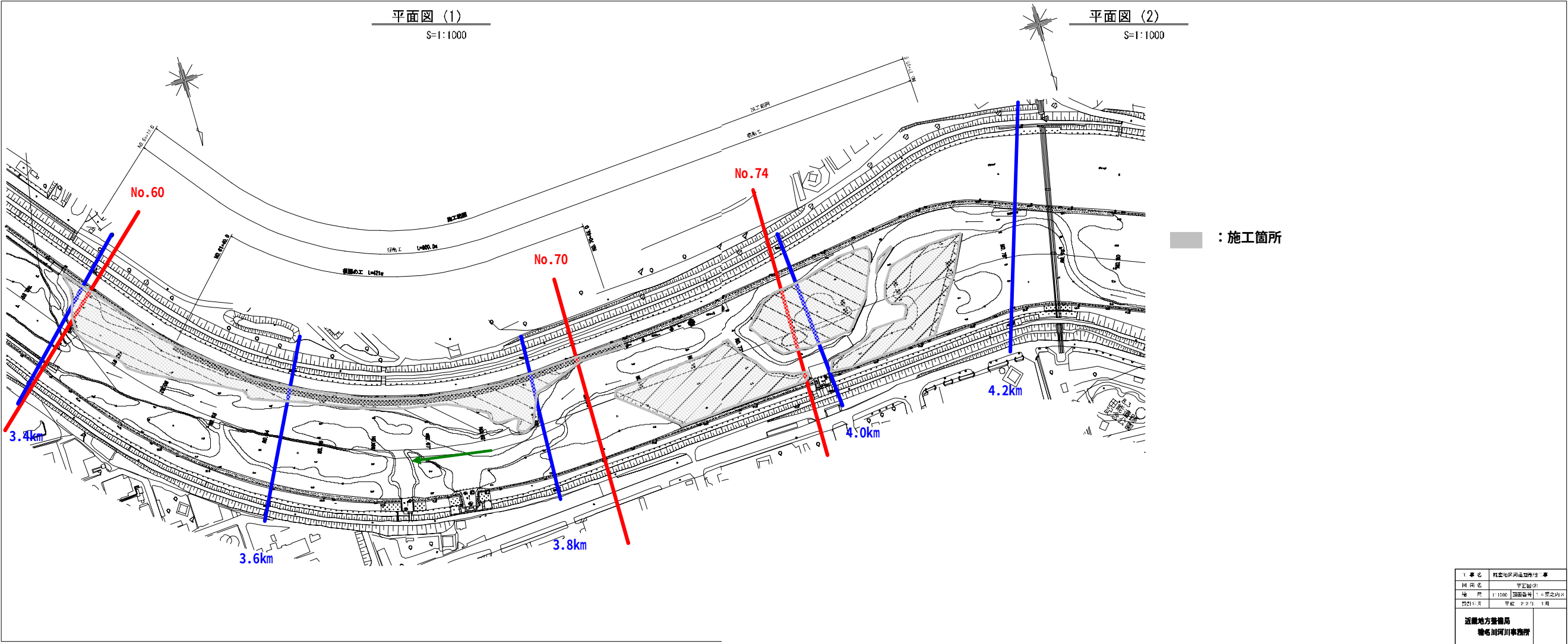
・猪名川3.7～4.1kmカヤネズミの生息地であるオギ群落があるため、保護対策を検討する必要がある(カヤネズミが生息可能なオギの生育密度を持ったオギ群落の再生には5年程度は必要となるため、施工順序等を検討する必要がある(他の掘削箇所から実施し、連続性のあるオギ群落を再生してから、当該箇所を施工する等))。

・猪名川3.7～4.1kmの施工は、オギ群落を残して、他の区域を掘削することで流下能力の確保を図る方策を検討する。

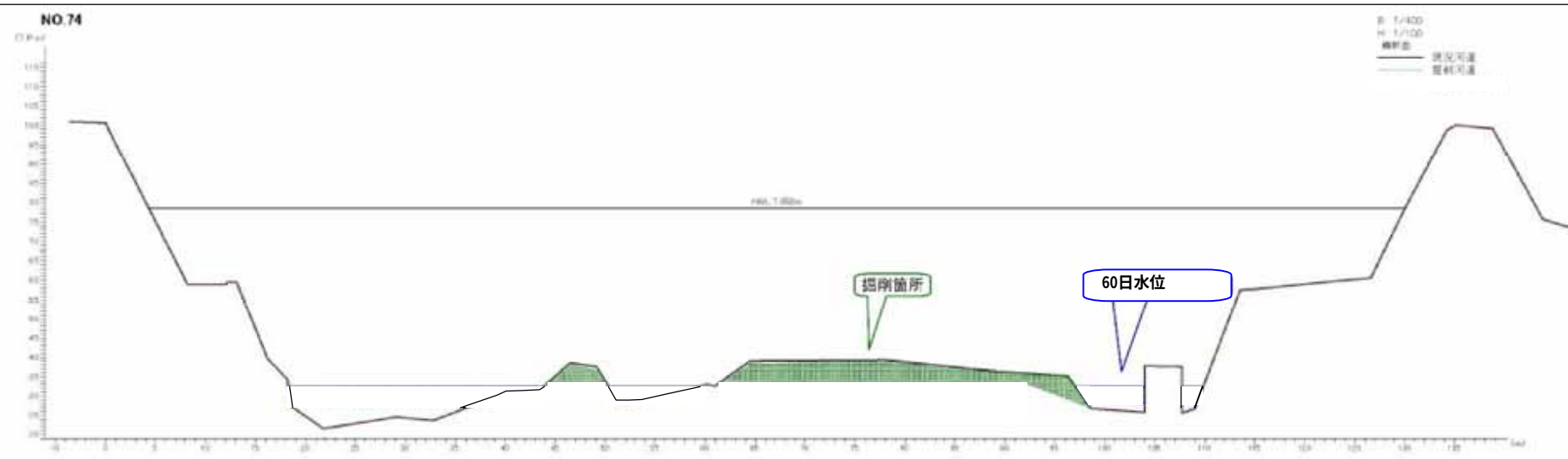
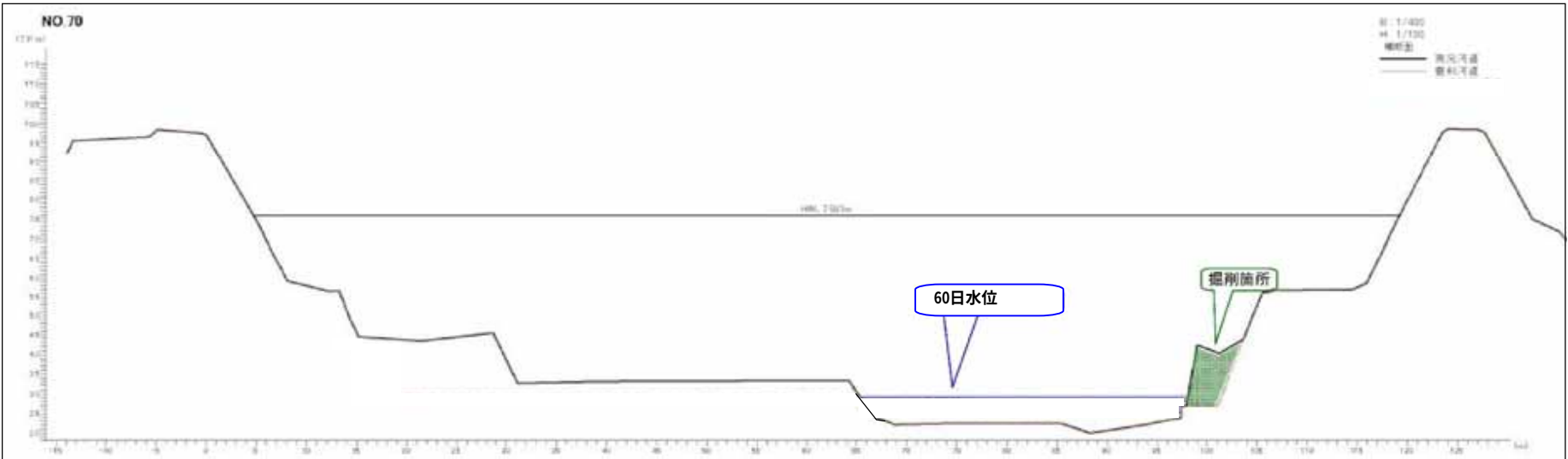
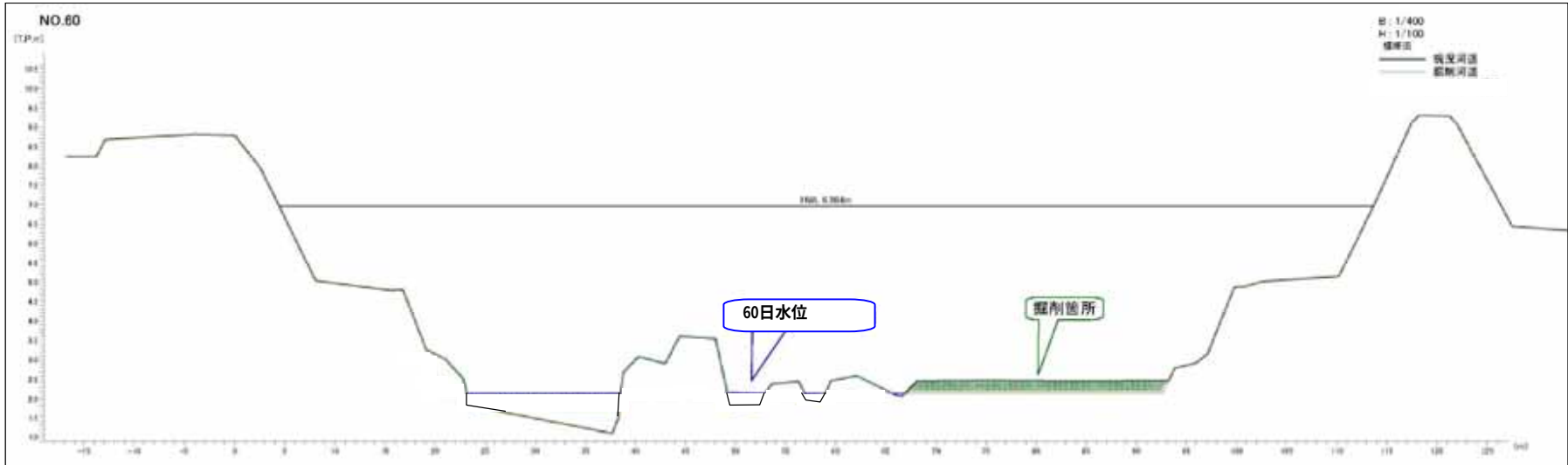
・猪名川3.4～3.7kmは工事を了承する。

・それより上流は、服部委員、村上委員に現地確認および先のオギ群落を残した流下能力確保案の確認をお願いする。

当初掘削計画区域図



当初掘削断面図



2. 委員による現地指導および最終的な椎堂河道掘削工事計画

1) 現地指導実施概要

実施日：平成 22 年 11 月 9 日(火)

参加者：服部委員、村上委員

猪名川河川事務所：米津所長、綾木副所長、野田課長、刈谷課長、
中澤係長、川上係長、他 2 氏

事務局：青木、谷口

2) 指導内容

(猪名川 3.8～4.0km)

前回部会で議題となった猪名川 3.8～4.0km 左岸側オギ群落は、実際には 3.85～4.0km 地点の左岸側の水際から離れた護岸際に存在しており、この区域については、掘削対象とせず、現在の水路部および水際の掘削により河積を確保する。

この際、仮設道路等は 3.85km より下流側（セイタカアワダチソウ群落付近）に設置し、仮設等が 3.85km より上流のオギ群落に影響を与えないようにする。

また、右岸側の掘削地に生息するオギの根を 3.85km 上流側の高水敷際に繁茂しているセイタカアワダチソウ群落と置き換える。

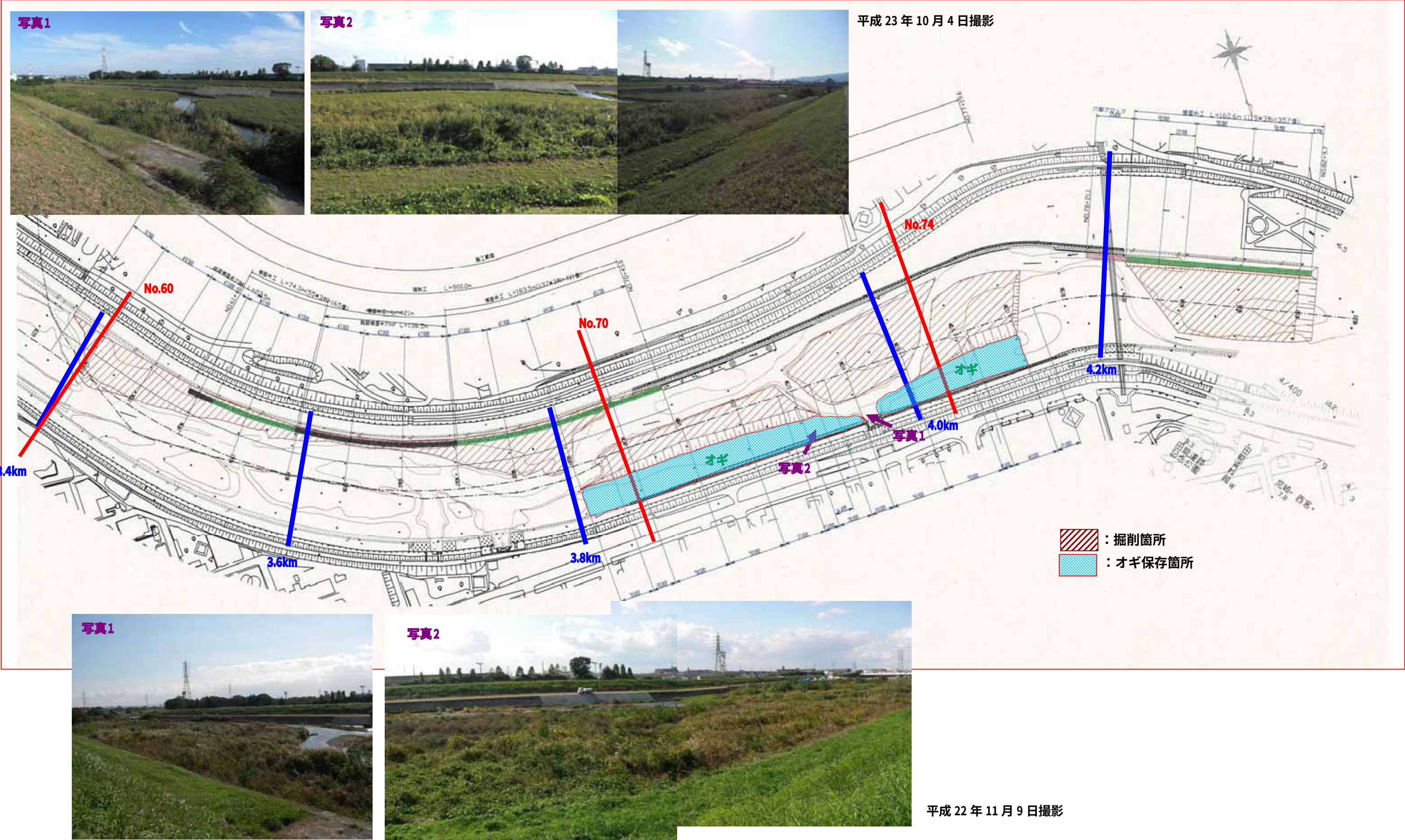
(猪名川 4.0～4.1km)

猪名川 4.0～4.1km 左岸側オギ群落は、高水敷際に存在しており、この区域については、掘削対象とせず、現在の水路部および水際の掘削により河積を確保する。

以上の指導を基に再検討した、椎堂河道掘削他工事の掘削範囲および現況写真（指導実施日撮影）、掘削断面図および仮設計画図を以降に示す。

仮設計画における進入路は右岸側からとし、オギ群落に影響が出ないよう配慮する。

椎堂河道掘削他工事の掘削範囲(再検討)および現況写真



椎堂河道掘削他工事の掘削断面図(再検討)

